

LOBO調査【全国商工会議所早期景気観測調査】

2024.1月速報 業況DIは、人手不足や物価高等で力強さ欠き、悪化。先行きは、国内需要の停滞懸念とコスト増で厳しい見方

全産業合計の業況DIは、▲11.4（前月比▲3.0ポイント）。小売業は5類移行後初めての年始を迎え、初売り等の特需がけん引し改善。一方、サービス業は新年会需要は堅調なもの、深刻な人手不足で需要に対応が追いつかず悪化しました。また、卸売業は買い控えによる日用品・飲食品関係の引き合い低迷で悪化し、製造業も飲食品関係の受注減や、自動車関係の一部生産停滞で悪化しました。建設業も住宅関係の民間工事を中心に弱含みの状態です。物価高や賃上げによるコスト増、深刻な人手不足、価格転嫁対応など、長期化している経営課題は未だ多く、加えて元日に発生した能登半島地震による物流やサプライチェーンへの影響も重なり、中小企業の業況は悪化となりました。

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ▶改善 →ほぼ横ばい ▼悪化



住宅関係を中心に民間工事の受注不振が続く中、資材価格の高止まりによるコスト増も重荷となり、悪化。技術者を中心に深刻な人手不足にあり、4月からの働き方改革関連法の施行に向けた対応に苦慮する声が聞かれた。

- 「4月から始まる働き方改革関連法の施行に向けて、週休2日制の導入・残業時間の削減に向けて取組みを始めた。法令順守に向けて、業界だけでなく取引先を含めた社会全体で、適正な工期や受発注金額の設定への理解が促進されることを求める」（土木事業）
- 「技術者を中心に人材不足が深刻なため、人材確保に向けて新たに福利厚生制度を創設し、職場環境の改善に努めている」（とび大工事業）



電気代や円安基調による輸入部材の高騰でコスト増が続く中、好調であった自動車関係の一部生産停滞や消費者の買い控えに伴う飲食品関係の受注減で、悪化。能登半島地震によるサプライチェーン停滞の影響を訴える声も聞かれた。

- 「元日に発生した能登半島地震において取引先が被災したため、受注・生産に影響が出ている。また、自動車関係部品の製造を行っているが、先の大手自動車会社の生産停止による影響も先が見通せず、年明けから事業計画の変更を余儀なくされるスタートになった」（工業用プラスチック製品製造業）
- 「物価高の影響で既存事業における取引先からの発注が想定より減少。本年は事業再構築補助金を活用し、新事業へ取組む予定である」（水産食料品製造業）



包装資材や輸送費の高騰でコスト増が継続する中、消費者の買い控えによる日用品・飲食品関係の引き合い減少や、一部自動車関係のサプライチェーン停滞による企業間取引の減少で、悪化。

- 「取引先である小売店において客足・購入品数の減少が著しく、当社への引き合いも減少しており、売上が上がらない。このような中で、運送費や包装資材等のコストは増加しており、採算も取れない状況である」（衣服・日用品卸売業）
- 「物価高の中、従業員の離職防止のために賃上げを行いたいと思っているが、コスト負担が重荷となり、原資が確保できない」（一般機械器具卸売業）



消費者の買い控えは長期化しており、専門小売店や商店街では売上低下が継続しているものの、初売りの特需で売上が好調な百貨店がけん引し、改善。賃上げ原資確保に向け、労務費・電気代等の価格転嫁を課題とする声が聞かれた。

- 「5類移行後初めての年始に加え、例年よりも気温が高かったこともあり、人流が多く、初売りの売上も好調であった。年始を過ぎると閑散期に入るが、付加価値商品の開発等で売上を堅持していくとともに、人手不足にならないよう、価格転嫁による賃上げの原資確保を進めたい」（百貨店）
- 「原材料やエネルギー価格の上昇に対して価格転嫁を行いたいが、消費者離れを危惧して取組みを躊躇している」（物産品小売業）



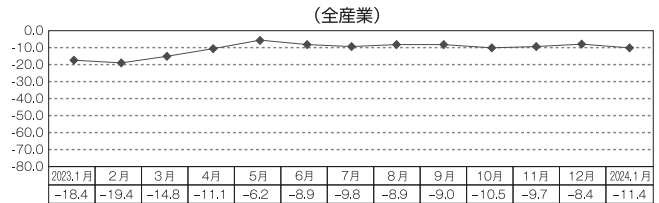
新年会需要やインバウンド需要の回復により飲食業を中心に客足は堅調なもの、電気代や人件費の高騰によるコスト増に加え、深刻な人手不足で需要に対応が追いつかず、悪化。

- 「5類移行後初めての新年で、新年会需要が堅調に推移した。また、インバウンド需要回復の恩恵もあり予約も好調。しかし、予約の無断キャンセルなど新たな課題も発生しているため、事前決済システムを導入し、安心して受け入れ態勢を構築していく」（飲食業）
- 「システム開発のため原材料はないが、電気代や人件費は増加している。価格転嫁に取組みたいが、取引先の理解を得るのが難しい」（ソフトウェア業）

業況DIの推移

	2023年 8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	見通し 2~4月
全産業	▲8.9	▲9.0	▲10.5	▲9.7	▲8.4	▲11.4	▲13.8
建設業	▲18.8	▲16.5	▲14.3	▲11.7	▲11.0	▲12.3	▲15.5
製造業	▲5.6	▲8.5	▲9.3	▲10.2	▲8.1	▲13.4	▲13.8
卸売業	▲22.6	▲19.7	▲20.6	▲12.0	▲6.9	▲10.4	▲18.6
小売業	▲12.7	▲9.2	▲16.0	▲18.7	▲20.8	▲16.2	▲14.7
サービス業	3.4	0.2	0.0	0.2	2.4	▲5.2	▲9.7

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2024年1月16日~22日

全国326商工会議所が2,451企業にヒアリング（東北については、被災を免れた企業や被害が軽微な企業から回答）

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりや意味する。

県内企業倒産発生状況

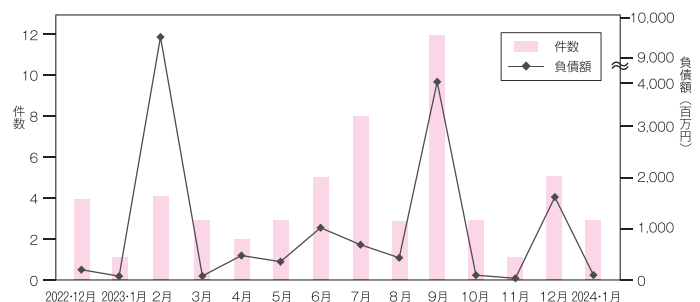
前年同月に比べ件数、負債総額はともに増加にて推移

〈令和6年1月概況と見通し〉

全国的には雇用・所得環境が改善する下で各種政策の効果もあり、緩やかに回復しているものと見られます。しかし物価上昇、金融資本市場の変動に加え、能登半島地震の経済に与える影響は小さくなく注意が必要です。山形県内では、公共投資や設備投資はほぼ横ばいの動きですが、個人消費、雇用・所得環境を含めた全体的な景気は緩やかに持ち直して

いるものと見られます。しかし、昨今の物価高や賃上げが、価格転嫁の遅れた中小企業の資金繰り悪化に拍車をかけています。コロナ禍の過剰債務の解消が先送り状態で、さらに2024年4月にゼロゼロ融資の民間返済がピークを迎え、資金繰りが一段と厳しくなる企業が増えると思われる。

山形県 月別倒産件数 負債額



	東南置賜		山形県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和6年1月	0	百万円 0	3	百万円 111
前月比(%)	-	-	60.0	6.4
前年同月比(%)	-	-	300.0	132.1

東南置賜…米沢・南陽・高島・川西

資料/東京商工リサーチ

県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和5年12月	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
食料	114.6	0.2	6.3
住居	106.8	0.8	2.1
光熱・水道	109.4	0.1	▲5.0
家具・家事用品	117.9	▲0.1	8.5
被服及び履物	109.9	▲1.9	3.1
保健医療	104.1	0.3	3.9
交通・通信	97.1	0.4	2.8
教育	100.0	0.0	0.5
教養娯楽	110.8	1.5	9.6
諸雑費	103.9	0.1	1.3
総合	107.8	0.3	3.5

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和5年12月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店+スーパー		百貨店+スーパー	
	販売額	前年同月比 全店舗	販売額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	56,325	▲4.9	197	▲3.4
婦人・子供服・洋品	166,304	5.3	177	▲15.0
その他の衣料品	15,708	▲12.7	21	▲9.3
身の回り品	125,510	10.4	42	▲8.2
飲食物品	1,487,760	2.3	12,719	4.3
家具	8,846	▲1.5	96	▲12.9
家庭用電気機械器具	17,887	▲0.2	65	▲12.4
家庭用品	44,241	▲3.8	318	▲1.0
その他の商品	347,633	2.9	1,046	1.2
食堂・喫茶	14,408	9.2	35	8.5
合計	2,284,624	2.6	14,716	3.3

経済産業省 東北経済産業局調べ
(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和6年1月1日現在

人口 77,973人 (79,369人)

世帯数 33,639世帯 (33,637世帯) 一世帯当たり 2.32人 (2.36人)

() 内前年同月データ 資料/米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.27ポイント下回った

米沢市 新規学卒除きパートタイム含む

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和5年12月	有効	2,808	2,049	1.37	157
	新規	1,094	410	2.67	-
前月比 (%)	有効	100.6	100.6	107.9	80.5
	新規	85.7	85.7	125.4	-
前年同月比 (%)	有効	67.3	67.3	83.5	83.1
	新規	65.2	65.2	100.0	-

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	47	35	1.34
専門・技術	3,541	1,678	2.11
事 務	1,999	3,799	0.53
販 売	2,472	947	2.61
サ ー ビ ス	4,327	1,620	2.69
保 安	512	86	5.95
農 林 漁 業	200	259	0.77
生 産 工 程	3,328	2,233	1.49
輸送・機械運転	1,066	496	2.15
建設・採掘	1,592	268	5.94
運搬・清掃	1,688	2,799	0.60
そ の 他	0	1,261	-

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)
資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数、床面積とも前年の水準を下回った

令和6年1月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
		総数	0	6	6	0	574
新築	新築	0	4	4	0	451	451
	増築	0	2	2	0	123	123
前月比 (%)	総数	-	30.0	30.0	-	29.7	29.7
前年同月比 (%)	総数	0.0	100.0	85.7	0.0	95.5	80.7

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

